

進路通信



三田市立八景中学校
No.1 2022年 4月13日(水)

1. 進路決定に向けて

3年生がスタートしました。昨年に引き続き、コロナウイルスの影響はあるものの無事に始業式を迎えることができました。これからの生活もどのような影響があるかはわかりませんが、来年の4月に3年生全員がそれぞれのステージで、胸を張ってスタートをきることができるように、進路のことを考えていきましょう。そこで、進路を考えていく上でのポイントをお知らせします。

①自分の進路は自分で決定しよう！

将来、自分は何をしたいのか、自分にあった進路は何なのかをしっかりと考えましょう。進路実現のために、自分は「今、何をしなくてはいけないか」を考えてください。自分の進路選択は、お家の方や周囲のアドバイスをもとに決定していきましょう。どんな場合でも学力は必要です。簡単にあきらめない気持ちでがんばりましょう。

②保護者としっかり話をしよう！

反抗期、真ただ中・・・なんて人もいるかもしれませんが、進路決定をする上で、保護者のアドバイスやバックアップ（特に経済的なもの）は絶対に必要です。こまめに機会を作って、しっかりと本音で話してください。

③担任の先生としっかり話をしよう！

最後は自分自身で進路を決定していくことになります。その手助けをしてくれるのは、それぞれの担任の先生です。（個々の進路に関する窓口は担任の先生です）いろいろな話をして、相談をもちかけてください。担任の先生のアドバイスが進路選択のいい材料になるはずですよ。

④提出物は期限までに提出しよう！

3年生になると提出書類が増えてきます。特に進路に関するものは、対外的（学校以外のところ）に提出するものが多く、提出期限を過ぎてしまうことは絶対に許されません。締め切りの日をしっかりと自分で確認し、「忘れないぞう」に記入するなどして、早めに提出するように心がけましょう。また、言うまでもありませんが、教科の提出物は成績に関わってきます。きちんと提出するようにしてください。

⑤自分の進路も仲間の進路も大切にしよう。

これから教室にいろいろな進路先のパンフレットが置かれたり、たくさんのプリントが配られたりと進路に関する情報がたくさん入ってきます。また、この進路通信でも、みなさんに進路情報をお知らせしていきます。特に、関心のある進路先のものを見逃さないように自分できちんと確認し、管理していきましょう。そして、自分にあった進路を選択していきましょう。

また、これから自分自身が色々な思いや環境で進路を考え悩んでいるように、クラスや学年の仲間もそれぞれに進路のことを考えています。「〇〇高校はあかん」などというかつてな話、軽率な会話は仲間の進路選択を大きく妨げます。お互いに十分気をつかきましょう。

2. 進路通信について

この進路通信では、これからの進路を決めていくための情報をお知らせします。ぜひ参考にしてください。ただし、就職、高等学校をはじめとする進学に関するすべての情報が中学校に届くわけではありません。希望している進路先のホームページ、パンフレット、(高等学校であれば) オープンスクール等に積極的に参加し、自分自身で情報を手に入れてください。また、保護者に向けての連絡や大切な内容も掲載していきます。自分が目を通すことはもちろんですが、保護者に必ず見てもらい、家で保管をしておいてください。願書を書く時期に(2学期から3学期にかけて)学活等で持参してもらうこともあります。紛失しないように!

3. 配布物について

①紫色の紙ファイル(A4)・・・学校から配布された進路関係のプリント類を綴じておいてください。このファイルは家で保管(リビングなど保護者も見ることができるよう)しておいてください。

②進路通信・・・その都度発行します。

③青色のクリアーホルダー・・・進路関係のものを持ち帰るためのものです。中身は必ず保護者に見せましょう。

④目隠しホルダー・・・進路関係で学校に提出するものがあるときに使います。担任で保管します。必要なときに配布されます。

*③については、メーカー生産が追いついておらず、準備できていません。今しばらくお待ちください。

*配布物は基本的に1人につき1部です。『進路希望調査』など、提出をしなくてはならないプリント等がいくつかありますが、「なくしたのもう1枚ください」とならないように気をつけてください。

4. 保護者の皆さまへ

お子さまもいよいよ3年生となり、進路を決定していく学年となりました。ご不明な点やご心配な点がございましたら、ご遠慮なくお問い合わせください、1年間よろしくお願ひします。